

いつまでもお元気で
～100歳おめでとうございます～



高木 シゲヲさん(加津佐町)
大正7年6月15日生まれ



上村 チヨさん(有家町)
大正7年6月18日生まれ



写真提供：にっぽんの宝物事務局

(資)吉田屋が 日本グランプリを受賞

地方に隠された宝物を選ぶグランプリ「にっぽんの宝物島原半島大会」が、昨年10月に島原市で開催され、(資)吉田屋「萬勝の手造り甘酒」が地域グランプリを勝ち上がり、今年の6月1日、東京都汐留で開催された「にっぽんの宝物 JAPAN グランプリ」の新体験部門でみごとグランプリを獲得しました。

(資)吉田屋は8月にシンガポールで開催される世界大会に出場します。



自然の中で地域のIoTを考える

「オープンキャンパスin南島原」とは地域とIT・IoTを結びつけるためにどうするべきかを自然の中で語り合うイベントです。3回目となる今回、5月26日・27日の2日間の日程で開催し、IT・IoT関連の企業や、金融機関、研究所、県内の学生など、さまざまな分野から総勢34人の参加がありました。初日は、オリエンテーションを実施した後に、4つのグループに分かれてのワークショップを行い、自作音声アシスタントや電子工学などを学びました。その後の交流会では恒例のカレーづくりを行い、大いに盛り上がりました。翌日は、ワークショップの報告会や、まとめとしての意見交換を行いました。来年も同時期に開催予定ですので、皆さんのご参加をお待ちしています。

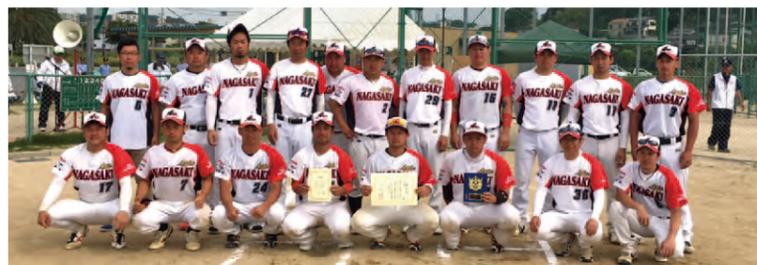


犯罪なく3(さん)ば運動で深江が優秀地区に

南島原警察署長から、平成29年度の「犯罪なく3(さん)ば運動推進モデル地区」として指定を受けていた深江地区が、その取り組みが優秀であるとして、長崎県警察本部長から表彰を受けました。

5月18日、市役所で表彰伝達式を行い、代表で深江地区自治会長の横田榮会長が賞状と楯を受け取りました。おめでとうございます。

【犯罪なく3(さん)ば運動】～カギかけんば ひと声かけんば 見守りせんば～



有家クラブが全国大会へ出場

5月26日から27日にかけて、北九州市で開催された第39回全日本クラブ男子ソフトボール選手権九州地区予選会で、有家クラブが準優勝を果たし、全国大会への切符を手に入れました。全国大会は、7月28日から滋賀県高島市で開催されます。

【全国大会】第39回全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会

7月28日(出～30日) 滋賀県高島市(今津総合運動公園グラウンド)



■歯科保健図画コンクール

- ・南島原市長賞
原田 鳳聖くん(寺田保育園)
- ・島原市教育委員会教育長賞
下田 起恵くん(美祿保育園)
- ・島原半島保育会連絡協議会長賞
宮田いちりさん(長野保育園)
- ・島原南高歯科衛生士会長賞
草野 桃さん(西有家保育園)
- ・優秀賞
松島 大空くん(有家たちばなこども園)
- 松本かおるさん(若木保育園)
- 高田 琉生くん(恵光保育園)
- 池田 真緒さん(若草保育園)

■良い歯の優秀園

- ・白百合保育園(有家町)



南島原市長賞・原田鳳聖くん
(認定こども園 寺田保育園)

良い歯の優秀園・歯科保健図画コンクール 入賞者表彰

6月10日『お口の健康まつり』が島原市で開催されました。これは、歯の衛生週間に合わせて島原南高歯科医師会が、毎年行っているものです。今年は「のぼそよ 健康寿命 歯磨きで」をメインテーマに、歯科健診やブラッシング指導、歯に良いおやつなどの展示など、さまざまなコーナーがありました。午後からは、「良い歯の優秀園・歯科保健図画コンクール」の表彰式があり、「良い歯の優秀園」に本市からは白百合保育園が選ばれました。

歯科保健図画コンクールの本市の被表彰者は次のとおりです。皆さん、おめでとうございます。



姉妹都市「小豆島」の 美しい風景を背に駆け抜けました！



5月27日、姉妹都市である香川県小豆島町で開催された第41回小豆島オリブマラソン全国大会に交流事業の一環として、本市からハーフの部に2人、10kmの部に2人、5kmの部に2人が出場しました。

マラソンでの訪問は29回目、今大会には全国から5,212人が参加しました。出場者たちは、初夏の日差しの中、オリブの花が咲く海岸線の風景を楽しみながらゴールを目指しました。

5kmの部では本市の永田教育長がスターターを務め、優勝者へ南島原市長賞を授与しました。

大会後には「二十四の瞳」映画村や、オリブ公園、寒霞渓などを視察し、本市と小豆島町の歴史的な繋がりを深く実感するものとなりました。

包括連携に関する協定締結式



長崎ウエスレヤン大学と 包括連携協定を締結

5月21日、市と学校法人 鎮西学院 長崎ウエスレヤン大学との間に包括連携に関する協定を締結するため、有馬キリシタン遺産記念館で締結式を行いました。

市と同大学との関係は、平成22年の若手リーダー育成のためのワークショップからはじまり、これまで九州オルレの商品開発、大学生との観光パンフレットの共同制作など、さまざまな連携した取り組みを行ってきました。

今回の協定は、互いの交流をより深め、より発展させていくことを目的としています。

協定式で、同大学の佐藤快信 学長は「お互いに手を取り合い、ともに発展していきたいと思う」と話しました。